

■ 新聞閲覧

編集長が選ぶこのニュース



J F Wに3 2社6 7ブランド、 素材展に4 2社

8月24日に開催された東京発日本ファッションウィーク（J F Wイン東京）の第2回戦略会議で事業計画の進捗状況が報告された。初年度事業予算は今秋と来春の2回で10億円。経済産業省・中小企業基盤整備機構など官が50%補助し、繊維業界や他産業など民間が募金活動で50%を負担する。

コメント

官民あげた、わが国初の大型ファッションイベントとして期待されるJ F Wであるが、第1回の実施内容をまとめると、以下のような内容になる。（8月24日現在）

- 実施期日
 - 第1回 05年10月31日～11月9日
 - 第2回 06年 3月13日～19日
 - 第3回 06年9月中旬を予定
- 主会場 明治神宮外苑聖徳記念絵画館前・特設会場
- 個別事業
 - 1) 東京コレクションウィーク 11月5、6日を除いた実質8日間
 (内容) 40ブランドのショー
 (内訳) 大型テント「常盤」では11ブランド(13ステージ)
 中型テント「虹」では19ブランド(19ステージ)
 花井幸子、林秀三は会期中テント外で開催
 - 2) テキスタイル展示会C B F (クリエーション・ビジネス・フォーラム)
 11月3～6日を除いた6日間
 (内容) クリスタイルテント「浅葱」での展示、計40社を予定
 (内訳) 前半(10月31日～11月2日)
 後半(11月7～9日)に分けて展示
 デザイナー・素材連携企画展(デザイナー・須藤玲子、皆川明、皆川魔鬼子が素材メーカーと共同開発した服地とそれを使った作品を展示)
 - 3) 東京ファッションウィーク 11月7～11日
 (内容) 各アパレル企業の指定する会場で開催。
 (内訳) 32企業、67ブランド
 - 4) J F Wシンポジウム 11月4日
 (内容) パネリストとして皆川明、森康洋(アクタス社長)、伊藤操(ハーパス・バザー日本版編集長)が出席。

その後、C B F参加のテキスタイル42社が決定したが、尾州産地からは野口、いわたかの2社が参加する。C B Fは川中の中小繊維製造事業者の自立事業を加速することを目的に、産地の優れた企業とアパレル、小売、デザイナーなどとのビジネスの出会いを促進するもので、こうした施策が行政指導で行われることは意義深い。